

研究に必要な文献検索法

何と言ってもインターネット

- google scholar （日本語サイトなら 日本の論文を検索）
- PubMed （北米を中心とした英語医学論文を検索）
- 医中誌 （日本の医学論文を検索）
- J-stage （国内すべての学術誌を網羅予定）

価値観

- 被引用件数が高い > 有力な研究 > **インパクトファクター**の高い雑誌
に掲載された研究
- 検索件数が高い（上位） > 有名な研究 > **検索上位**
- 確かな著者の研究 > 頑健性のある研究 > **口コミ**
- 名声の高い研究チーム、大学の研究 > 環境の整った規模が保証された研究 > **口コミ、目にするもの**
- 新人だが鋭い研究 > 将来性のある研究 > **学会で賞など受賞**

検索ウィンドウに検索語をスペースで入力
まず2語から　せめて3語くらいで絞る

例　理学療法　予後予測

例　脳卒中　予後予測

例　動作分析　片麻痺

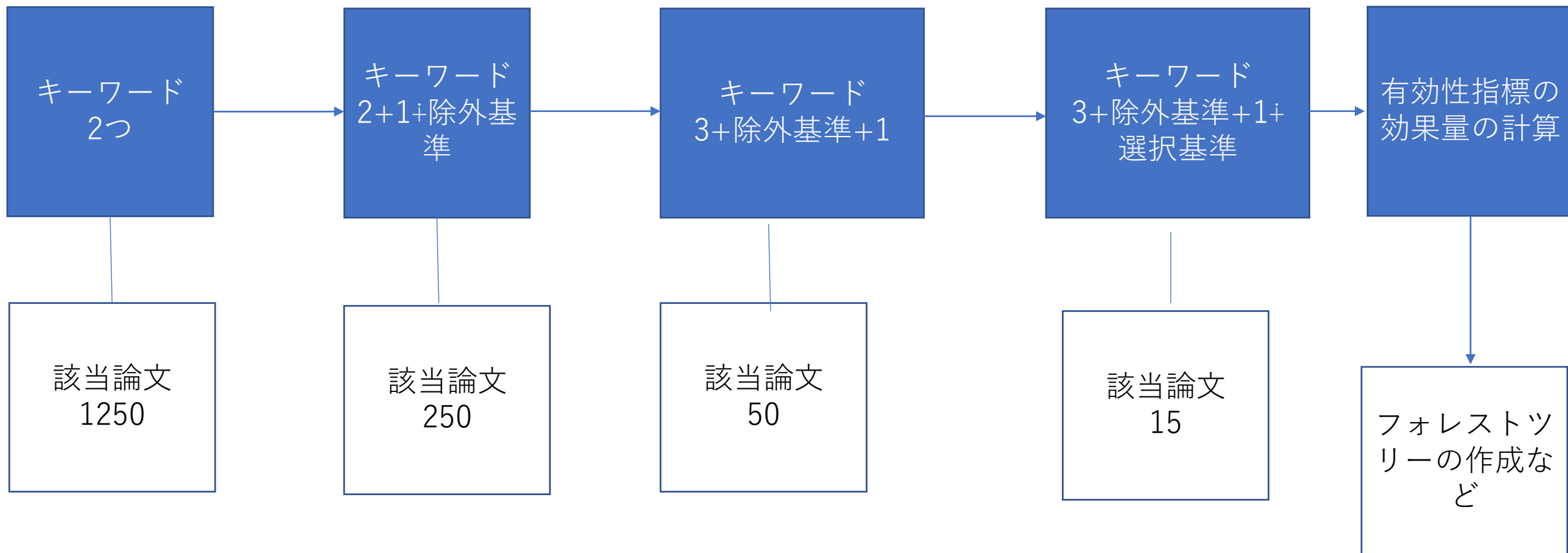
例　立ち上がり動作　理学療法

例　理学療法　徒手療法　エビデンス

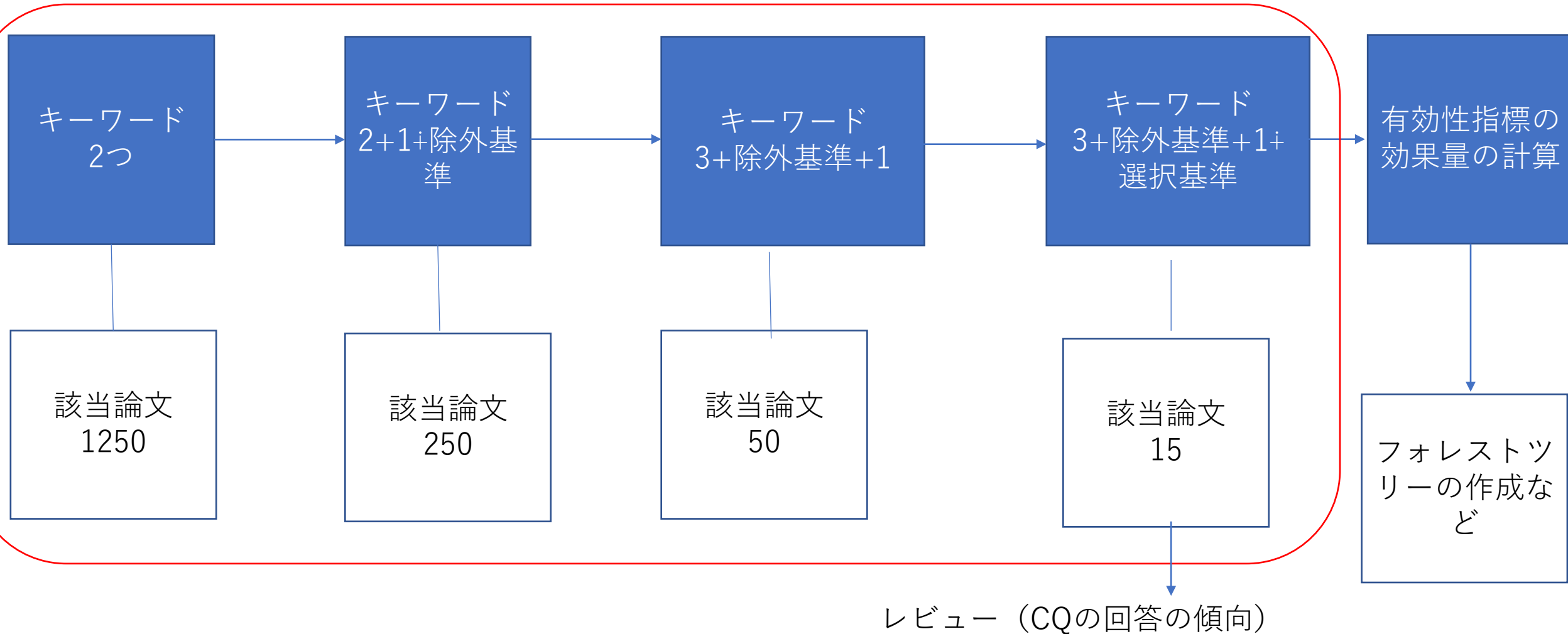
例　テニス肘　最短　回復

例　競技復帰　予測　検査　理学療法

検索の流れ



検索の流れ 卒研で要求されるミニマム



google scholar



[書籍] 運動器疾患の評価と理学療法

鈴木俊明 - 2003 - books.google.com

... 図1-1-1)。クリティカルパスに沿った動作獲得のためには、動作許可時点までに**予測**可能な ... とである。突発的な災害や事故を除いて、受傷機転には**競技**や労働 ... れ、おこなっても構わないこと、絶対してはいけないこと（禁忌）、就業やスポーツ**復帰**の時期、これからの段階的動作許可時期などである ...

☆ 99 引用元 15 関連記事

後十字靱帯再建術を施行したテコンドー**競技**選手への**理学療法**

谷埜予士次, 熊崎大輔, 舌正史, 大工谷新一, 森裕展 - 関西**理学療法**, 2001 - jstage.jst.go.jp

... PCL再建術の治療成績について報告しており、術後約6ヶ月のスポーツ**復帰**時点のスト ... いと考えられるが、上記の報告と比較して本症例の脛骨 後方移動量は少なく、本症例に対して作成した下肢筋力 トレーニングプログラムおよび**競技**特性を ... Dynamic Alignment不良を呈しやすいことが ...

☆ 99 引用元 4 関連記事 全 4 バージョン

下肢スポーツ傷害の評価におけるアライメントと筋力の検討

川島敏生, K Toshio - **理学療法**ジャーナル, 2001 - medicalfinder.jp

... するのは危険であることが示唆された- また'。KC の筋力評価からCー (Cの筋力を**予測**する場合 ... 二 836-838, -999 川島敏生, 他二 クローズドキネティックチェーンとの関連からみた等速性筋力評価における測定 ... 9 二 28-, -998 305-3-5, -989 27) 川島敏生, 他二スポーツ**競技復帰**と**理学** ...

☆ 99 引用元 5 関連記事 全 3 バージョン

Jリーグ・プロチーム組織における**理学療法**的介入

安藤貴之, A Takayuki - **理学療法**ジャーナル, 2006 - medicalfinder.jp

... 強化 フィジカルコーチへの引き継ぎ後や**競技復帰**後 には ... 現場での PT は、的確に状況を把握し、チームの現状や要望に応じた対応、先見的**予測**に基づい ... を入手しておくことが大切であろう。 2. 判断 練習や試合出場を延期させるか否かの判断基準 は「痛み」だけではない。自覚的所見, 検査 ...

☆ 99 引用元 2 関連記事 全 2 バージョン

大腿直筋肉ばなれ後の鍼パルス刺激による早期スポーツ**復帰**の一症例

服部祐介, 山内仁, 大工谷新一, 中里伸也 - 関西**理学療法**, 2006 - jstage.jst.go.jp

... トレーニングの質や量、トレーニング環境など様々な要因によって生じる。スポーツ外傷の治療目的は、様々な機能障害を軽減させ**競技復帰**可能な状態 ... 本症例では、初診時の血腫の状態がⅢc

脳卒中リハビリテーション患者の早期自立度予測

二木立 - リハビリテーション医学, 1982 - jlc.jst.go.jp

... IV. 結 果 1. 全脳卒中患者の入院時重症度分布と層別化 まず ... 以上の結果は、年齢 (加齢) が最終自立度に重大な影響を与えること、しかし、年齢 (加齢) だけでは**予後**は一義的には決められないことを示しているといえよう ... RINDには運動障害が3週間以内に消失した脳出血患者も含む ...

☆ 99 引用元 77 関連記事 全 4 バージョン

[引用] リハビリテーションに役立つ**予後予測-脳卒中**における分後予測

道免和久 - Journal of Clinical Rehabilitation, 1998 - ci.nii.ac.jp

... 被引用文献: 3件中 1-3件 を表示. 1. **脳卒中**に伴う嚥下障害の**予後予測**: 経口摂取の可否に影響する因子の検討 寺岡 史人, 西 眞歩, 吉澤 忠博, 百瀬 瑞穂, 平島 靖江, 市川 孝子.

リハビリテーション医学: 日本リハビリテーション医学会誌 41(6), 421-428, 2004-06-18. CiNii PDF -

☆ 99 引用元 22 関連記事 全 2 バージョン ㊦

[引用] **脳卒中**患者の機能評価

中村隆一 - **脳卒中**の機能評価と**予後予測**, 1997 - ci.nii.ac.jp

... 著者: 中村隆一; 収録刊行物: **脳卒中**の機能評価と**予後予測** **脳卒中**の機能評価と**予後予測**, 1-27, 1997. 医歯薬出版. 被引用文献: 1件中 1-1件 を表示. 1. 発症後1年以降の**脳卒中**患者におけるADL能力の低下量の**予測**に関する検討 原田 和宏, 齋藤 圭介, 津田 陽一郎, 香川 幸次郎, 中嶋 和夫, 高尾 芳樹,

☆ 99 引用元 65 関連記事 全 2 バージョン ㊦

脳卒中の**予後予測**—歩行自立度を中心に

二木立, R NIKI - 理学療法と作業療法, 1987 - medicalfinder.jp

I. 初めに 近年、一般病院での**脳卒中**の「早期リハビリテーション」の普及は目覚ましい。しかし、患者のある程度の「選択」が可能なりハビリテーション専門病院と異なり、一般病院には**脳卒中**患者が発症後無選択に入院してくる。また、専門病院に比べ、一般病院の入院期間には相当の制約が

☆ 99 引用元 17 関連記事 全 2 バージョン

急性期**脳卒中**患者の functional independence measure (FIM) を用いた**予後予測**

回復期脳血管障害患者の一日の身体活動量と麻痺のステージ・ADL 能力との関係性

野口雅弘, 木村朗, 山崎泰弘 - 理学療法科学, 2005 - jstage.jst.go.jp

要旨: 目的は回復期の脳血管障害患者の一日の肢位強度法による身体活動量, 麻痺ステージと FIM 得点を測定し, 選択的な分離運動困難や移動動作が自立していない状況が身体活動量に影響するか否かを調べることであった. 対象は 2004 年 8 月から 2 ヶ月間に回復期リハビリテーション

☆ ㊦ 引用元 4 関連記事 全 5 バージョン

[引用] 872 食事中のむせと反復唾液嚥下テスト (RSST) の関係 (神経系理学療法 17)

水池千尋, 木村朗, 大城昌平, 吉川卓司... - 理学 ..., 2005 - 公益社団法人日本理学療法士協会

☆ ㊦ 引用元 3 関連記事

耐糖能異常患者における運動生化学的指標を用いた極低強度運動域での運動療法の効果の検討

木村朗, 普天間 - 理学療法学, 1992 - ci.nii.ac.jp

抄録 本研究は, 糖代謝異常を機能的に生じているインスリン非依存型糖尿病患者に対して, 運動強度として「極低強度 (最大心拍数の 20%)」を負荷し, その影響の把握を目的とし, 生化学的指標を同時に測定し, 背景としてのメカニズムの考察を行なったものである. 結果は,

☆ ㊦ 引用元 3 関連記事

糖尿病患者における低強度運動療法の体脂肪減量効果に関する検討

井垣誠, 木村朗, 神田満, 西澤晴美, 佐野憲康, 謝紹東 - 理学療法学, 1999 - ci.nii.ac.jp

抄録 糖尿病患者の運動療法における運動強度は, 中等度が一般的であるが, 我々は教育し易さ, 安全性の確立という観点から, 低強度運動療法 (50% Anaerobic Threshold: 50% AT) を試みている. 本研究の目的は, インスリン非依存型糖尿病 (NIDDM) 患者が低強度運動療法を

☆ ㊦ 引用元 3 関連記事

理学療法教育における客観的臨床能力試験 (OSCE) の試み

..., 水池千尋, 重森健太, 木村朗... - リハビリテーション ..., 2006 - seirei-univ.repo.nii.ac.jp

Article types

Clinical Trial
Review
Customize ...

Text availability

Abstract
Free full text
Full text

PubMed
Commons

Reader comments
Trending articles

Publication dates

5 years
10 years
Custom range...

Species

Humans
Other Animals

[Clear all](#)

[Show additional filters](#)

Format: Summary ▾ Sort by: Most Recent ▾ Per page: 20 ▾

Send to ▾

Search results

Items: 1 to 20 of 35

<< First < Prev Page 1 of 2 Next > Last >>

- ☐ [An experiment to classify the clinical fear seen during aerobic movement acquisition in adults with visual impairment.](#)
1. Kimura A.
J Phys Ther Sci. 2016 Oct;28(10):2909-2914. Epub 2016 Oct 28.
PMID: 27821960 **Free PMC Article**
[Similar articles](#)
- ☐ [Validity of body impedance analysis for evaluating body composition in patients undergoing long-term hemodialysis.](#)
2. Noguchi M, Yamaguchi S, Koshino Y, Kimura A, Miyagi S.
J Phys Ther Sci. 2015 Jun;27(6):1649-52. doi: 10.1589/jpts.27.1649. Epub 2015 Jun 30.
PMID: 26180290 **Free PMC Article**
[Similar articles](#)
- ☐ [Non-superiority of Kakkonto, a Japanese herbal medicine, to a representative multiple cold medicine with respect to anti-aggravation effects on the common cold: a randomized controlled trial.](#)
3. Okabayashi S, Goto M, Kawamura T, Watanabe H, Kimura A, Uruma R, Takahashi Y, Taneichi S, Musashi M, Miyaki K.
Intern Med. 2014;53(9):949-56. Epub 2014 May 1.
PMID: 24785885 **Free Article**
[Similar articles](#)

2 [2017156096](#)

視覚障害をもつ成人集団の健康づくり支援におけるパネルデータ分析による有効指標探索(会議録)

Author : [木村 朗](#)(群馬パース大学)

Source : [日本公衆衛生学会総会抄録集](#) (1347-8060)75回 Page540(2016.10)



3 [2017074587](#)

視覚障害を持つ高齢者における有酸素運動の動きの再現性と自律神経機能の複合要因解析(原著論文)

Author : [木村 朗](#)(群馬パース大学 大学院)

Source : [日本公衆衛生理学療法雑誌](#) (2189-5899)4巻1号 Page15-24(2016.03)

[抄録を見る](#)



4 [2017010554](#)

随時携帯型心電図モニタリングによる高齢片麻痺者の複合要因推定のための低強度身体活動時の生体機能情報解析に必要なコアコンピテンシー(原著論文)

Author : [木村 朗](#)(群馬パース大学 大学院保健科学研究科理学療法領域), [鈴木 光男](#), [桑原 英真](#)

Source : [日本公衆衛生理学療法雑誌](#) (2189-5899)3巻2号 Page3-13(2015.09)

[抄録を見る](#)



5 [2016033156](#)

肥満者の運動疲労感に及ぼす足圧分布情報のプラセボ効果推定(会議録)

Author : [木村 朗](#)(群馬パース大学 大学院保健科学研究科)

Source : [肥満研究](#) (1343-229X)21巻Suppl. Page189(2015.09)



資料を探す ▾

J-STAGEについて ▾

サポート&ニュース ▾

サインイン

カート

JA ▾



J-STAGE上のすべてのジャーナルを検索



詳細検索

4,086,503 論文

2,455 ジャーナル



18 専門分野

* 2017/12/18 現在

新着タイトル

表示数を増やす

バックナンバー

My J-STAGEにサインイン

すべてのジャーナルを閲覧する >

すべての分野を閲覧する >



資料を探す ▾

J-STAGEについて ▾

サポート&ニュース ▾

サインイン

カート

JA ▾



J-STAGE上のすべてのジャーナルを検索



詳細検索



4,086,503 論文



2,455 ジャーナル



18 専門分野

* 2017/12/18 現

新着タイトル

My J-STAGEにサインイン

唐菰中研究会会報

Tokyo Women's Medical

季刊

季刊映像

すべてのジャーナルを閲覧する